

東区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称				実施主体			
ひがし・ママパパスタート応援事業				東区役所子育て支援課			
事業目的		事業効果		活動指標	R3	R4	R5
出産後の母親、父親を対象に、子育てのスキルアップや子どもへの愛着を育む講座及び育児情報交換会を実施することにより、我が子に愛着を持ちながら安心して子育てができるよう支援することを目的とする。 また、子育て中の世帯を対象とした防災ブックの作成、配布と防災講座を実施することで、災害や防災について家庭や地域で話し合い、備えるきっかけにする。		子育て中の保護者が感じる孤立感や不安感の軽減を図ることができる。災害や防災の知識を得ることで居住地域での取組に関心を持ち、安心して子育てしていくことにつながる。		参加人数	89組	158組	215組
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
◎	保護者が子育て講座や育児情報交換会を通して、子育て情報の収集や育児不安の軽減を図り、また災害や防災に関心を持ってもらうための事業であり、東区みんなで育むわがまちビジョンに掲げる「健やかに暮らせる、安全・安心なまち」に向けた取組の一環である。	○	講座開催にあたって、地域で子育て支援に携わっている方等に親子の関わり方や子育てスキルを伝達していただいている。また、災害を経験した子育て世代の方による防災ブックの東区版を作成。防災講座の講師となっていた。子育て応援MAPの作成については、地域の子育てサロン・サークル等掲載団体に情報提供と配布の協力をいただいている。	○	保護者のニーズに合った講座や育児情報交換会等を開催することで参加者増につながっている。子育て応援MAPは地域資源の他、緊急時等の医療情報や防災等役立つ情報を掲載、同時に見やすいレイアウトを意識している。また、防災ブックや防災講座は実際に被災した方の経験をふまえた内容であり、日頃の備えの大切さを伝えることができる。	○	区役所内で事業実施することでコスト削減やスタッフの体制等効率性を意識して実施できている。また、参加者の育児相談や問合せ等に対して、保健福祉総合センターとしての対応が可能であるため、効率的に運営できた。
⑤自立発展性		総合評価					
△	本事業は子育て中の保護者を孤立化させないために、保健福祉総合センター等区役所内で講座等を実施することを目的とした事業であり、行政が主体となって実施すべき事業である。	○	新型コロナウイルス感染症は5類に移行したが、引き続き感染症拡大防止の対策を行いながらも参加人数の上限を緩和して事業を実施し、前年度より参加人数は増加した。申込み人数も多く、また参加者のアンケートでも好評であった。事業参加をきっかけに区役所ひろば「にこにこルーム」利用や保育施設の相談につながる保護者も多く、また、子育て応援MAPに掲載の地域資源や子育て支援等の情報を得ることで子育ての孤立感や不安感の軽減につながっている。今年度新たに実施した防災ブック作成と防災講座の開催により、子育て世帯が意識するべき災害への備えを明確にし、災害への漠然とした心配や不安の解消につなげることができた。				
今後の方向性（課題、改善提案等）							
拡充 継続 見直し 廃止	本事業は、「堺市東区みんなで育むわがまちビジョン」基本方針1「健やかに暮らせる、安全・安心なまち」に掲げる子育て・教育に関しての重点的な取組内容にも位置づけられているものであり、出産後の保護者の子育て中の孤立化や不安・負担を軽減、また防災意識を持つことによる安心できる地域生活が期待できることから、今後も引き続き取組を進めていく。 今年度は参加人数の上限緩和により、前年度を上回る延べ215組の参加があった。今後も各事業の内容や開催回数、参加受け入れ数を検討、電子申請による申し込みの継続等利便性向上の取組も継続し、区域の子育て世帯のニーズに応えていく。						